



三条北ロータリークラブ週報



2012-2013年度
 国際ロータリー会長：田中作次（八潮RC）「奉仕を通じて平和を」
 第2560地区ガバナー：鈴木重尨（長岡RC）「恕の心を以て・奉仕を通じて平和を」
 三条北ロータリークラブテーマ「意義或るロータリーライフをたのしもう」
 会長：早川 瀧雄
 幹事：坂内 康男
 SAA：高橋 研一

例会日：火曜日12:30～13:30
 例会場：三条ロイヤルホテル Tel.34-8111
 事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内
 TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488

HP：http://www.sanjo-nrc.org AD：north@sanjo-nrc.org

本日の行事：新春例会 卓話

「県央医療における医療提供体制
 と今後について」

- ◆本日の出席：70名中39名
- ◆先々週の出席率：70名中53名 75.71%
 前年同期 87.14%

- ◆本日のゲスト：新潟県議会議員
 坂田動物病院マネージャー
 薬剤師 坂田光子様

- ◆オブザーバー：米山奨学生
 ファム・フォー・ヴァン君

- ◆先週のメイクアップ（敬称略）
 12月27日燕RC 樋口 勤
 27日三条東RC 中條耕二
 岡田 健、石黒隆夫

- ◆12月25日記帳受付（敬称略）
 三条RC 中村順一、渡辺良一、藤田紘一
 山田富義、加藤紋次郎
 木村文夫、菊池 涉
 三条南RC 野島廣一郎



今年も宜しくお願い申し上げます。

会報委員会

会長挨拶：早川瀧雄会長



明けましておめでとうございます。
 昨年は会員の皆様には大変お世話になりました。
 本日の卓話の坂田動物病院マネージャー、薬剤師の坂田光子様、公私共に忙しいところありがとうございます。
 さて私の年度も下半期に入りました。

昨年を振り返ると1年交換学生スーシーさんの受け入れに協力して頂きありがとうございました。また10月16日4クラブ合同社会奉仕事業の東日本大震災被災地南三陸町の追悼慰問旅行には大勢の参加でした。今年の大きな事業として3月12日(火)4クラブ合同例会「識字率向上月間」を我がクラブが当番クラブとして企画運営いたします。講師として長岡国際交流センター（地球広場）センター長 羽賀友信氏をお迎えして講演して頂きます。後日詳細案内いたしますが予定に入れて頂き、大勢のご参加をお願いします。
 本年も皆様にとりまして素晴らしい年になります様に祈念して挨拶と致します。

奨学金授与



ファム君もカウンセラーの米山会員のお宅で日本のお正月を楽しんだようです。元気な姿を見せてくれました。

幹事報告：坂内康男幹事



- ・鈴木ガバナーより 会計基準改定について
2015-2016 年度ガバナーノミニ候補者推薦について
推薦締切 2013年 2月 15日
ロータリーレートの変更 1月より 1\$ 82円です。
復興支援プロジェクトご協力をお願い
クラブ及びロータリアン個々でのご協力もお願いします
1口10,000円から受け付けます。
- ・地区ローターアクト委員長より 第3回地区行事「アクトスキー」のご案内
期日 平成25年1月19日—20日 会場 妙高高原池の平温泉スキー場
- ・三条ローターアクトクラブより 1月第2例会のご案内
日時 1月24日(木) 19:30~ 会場 三条燕地域リサーチコア
餅つき大会のご案内
日時 1月31日(木) 20:00~ 会場 障害福祉サービス事業所 長久の家
- ・三条市特別支援教育研究協議会より ウィンターフェスティバル出席の御礼
- ・2560地区米山奨学委員長より 第2回米山奨学委員長セミナー開催のご案内
日時 2013年2月2日(土) 11:45から
会場 長岡グランドホテル
現次年度委員長義務出席
- ・山崎ガバナーエレクトより 会長エレクト研修セミナーのご案内
日時 2013年2月23日(土) 9:30~
会場 中条グランドホテル
- ・三条ローターアクトクラブより 新年会のご案内
日時 平成25年1月10日(木)
会場 越前屋ホテル
- ・三条市青少年健全育成ネットワークより 中越地区懇談会のご案内
日時 平成25年1月16日(水) 14:00~16:00
会場 三条東公民館
- ・小千谷RCより 50周年記念誌送付について
- ・田中作次RI会長、日本ガバナー会より
日本に於けるロータリー平和センター支援募金依頼について
- ・青少年交換委員長より 夏季交換派遣学生募集のご案内
- ・日本ロータリー親善ゴルフ大会のご案内
期日 2013年3月18日(月)
会場 那覇ゴルフ倶楽部
- ・会費納入のお願い 下半期会費及び米山奨学会寄付金納入のお願い
1月28日(月)迄にお願いします。
自動引き落としご利用の方は1月28日(月)に申出頂いている口座より引き落としさせていただきます。

理事会報告：第7回 平成25年1月8日(火) 11:30~12:30

会場：三条ロイヤルホテル 出席数：15/15(内委任状1)

出席者：早川瀧雄、丸山 勝、落合益夫、坂内康男、佐藤義英、高橋研一、星野義男、石川勝行
石黒隆夫、高森武志、佐藤秀一、岡田大介、渋谷義徳、岡田 健、斎藤 正

- 協議事項：1. 新会員候補の件 承認(次週会員に問い合わせ)
2. クリスマスパティー決算報告 承認
3. 修正予算案の件 承認
4. 各BOX状況 承認
5. 新年会企画案の件 承認

- 1月29日(火)18:30 開会点鐘 於:日本料理 魚長 会費:2,000円徴収
 6. 下半期行事予定の件 承認
 7. 市内4RC合同例会の件(北RC当番クラブ) 承認
 3月12日(火)18:00 開会点鐘 会場:燕三条ワシントンホテル
 「識字率向上月間」講師:長岡国際交流センター長 羽賀友信氏
 8. 復興支援プロジェクト協力依頼の件 承認
 クラブとして1万円及びバナーを送付・会員個々にも呼びかける
 9. 比国育英会バギオ基金寄付依頼の件 承認(寄付は行わない)
 10. ロータリー平和センター(東ヶ崎潔記念館)支援募金依頼の件 継続審議

◆ロータリー財団BOX: 8日現在累計137,000円

刈岡 茂君 坂田さん卓話ありがとうございます。坂田さんは三条市倫理法人会の役員もお願いしております。スーシーも駒形会員宅に移動しました。



◆米山奨学BOX: 8日現在累計278,000円

佐藤 秀一君 本年最初の協力をさせていただきます。
 福岡 信行君 明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願いいたします。
 森 宏君 新春を祝して
 金子太一郎君 明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願いします。
 石丸 孝行君 謹賀新年
 今井 克義君 BOXに
 青木 省一君 〃
 石丸 進君 皆さん新年明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしく申し上げます。



◆ニコニコBOX: 8日現在累計504,000円

丸山征夫君(三条南RC)父の葬儀に際し、丁重なるご厚志を頂きありがとうございます。
 高橋 彰雄君 おめでとうございます。今年も宜しくお願いいたします。
 高森 武志君 〃
 米山 忠俊君 〃
 山上 茂夫君 明けましておめでとうございます。皆様から年賀状を頂きながらご挨拶をお返ししていない方もありました。年明け早々御免なさい!ここで年賀を申し上げます。
 岡田 健君 おめでとうございます。孫のお年玉を私と家内の連名で家内が全員に渡しましたところ、私からまだもらっていないと請求され二重に取られ大変な散財でした。
 渋谷 義徳君 明けましておめでとうございます。坂田光子様、卓話ありがとうございます。
 早川 瀧雄君 〃
 本田 芳久君 新年おめでとうございます。
 浅間 一洋君 〃
 石川 勝行君 明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い申し上げます。今年もよい年でありますように。
 坂内 康男君 新年明けましておめでとうございます。今年も例会が楽しくなりますよう皆様宜しくお願いします。坂田光子様、卓話宜しくお願いいたします。楽しみです。
 星野 義男君 坂田光子先生の卓話に感謝して!!
 丸山 勝君 会員の皆様新年明けましておめでとうございます。
 今井 克義君 皆様、今年もどうぞ宜しくお願いいたします。
 石丸 孝行君 謹賀新年
 外山 晴一君 〃
 中條 耕二君 明けましておめでとうございます。坂田先生ようこそおいで下さいました。心から

歓迎。

- 佐藤 義英君 新年明けましておめでとうございます。本年もよろしく!!
樋口 金占君 //
落合 益夫君 本年もよろしく申し上げます。
石川 一昭君 新年明けましておめでとうございます。昨日下村会員から出張してお茶を点てて頂きました。大変美味しく二杯も頂きました。下村さんまたお願い致します。ごちそうさまでした。
- 羽賀 一真君 明けましておめでとうございます。年々子供達へのお年玉も増えていきます。
青木 省一君 BOXに
丸山 達夫君 //
大野 新吉君 明けましておめでとうございます。今年も宜しく願いいたします。坂田先生卓話宜しく申し上げます。
今年もニコニコボックスよろしくご協力下さい。
- 馬場直次郎君 明けましておめでとうございます。今年も皆様からニコニコBOXに多大なご協力をお願いいたします。



本日の行事：新春例会卓話 「県央医療圏における医療提供体制と今後について」

新潟県議会議員 坂田光子様（坂田動物病院マネージャー・薬剤師）



新年明けましておめでとうございます。
本日は三条市に於いても最もアクティブで素晴らしメンバーの揃っていらっしゃる、三条北ロータリークラブでお話をさせて頂く機会を頂きありがとうございます。

本日は「県央医療圏における医療提供体制と今後について」お話をさせて頂きます。

1. 県内の二次保健医療圏の設定状況
もともとは新潟、下越、中越、上越、魚沼、佐渡と6つだったところを泉田県知事になって、県央という医療圏を二次医療圏としたという事です。
一次医療圏は主に市長村単位で地域保健法により、三次医療圏は県全体ということで、二次、三次医療圏は医療法で規定されています。
県央は三条市、加茂市、燕市、弥彦村、田上町の5市町村からなり、人口23万5千人です。人口10万当たりの医師数を観てみますと新潟市の254.0人に対して133.9人とおよそ半分、52.7%という状況です。
2. 二次医療圏毎の医療提供の状況
救急告示は燕労災、三之町病院他合計7病院。災害拠点病院としては済生会三条病院があります。救急救命センターもがん診療連携拠

点病院も、周産期母子医療センターもありません。

魚沼医療圏においては27年6月開業に向けて現在整備中の魚沼基幹病院（仮称）が役割を果たす予定です。

3. 県央医療圏の医療提携体制の現状
病床数 200~300 床規模の10病院と 169 の診療所で約23万人の地域住民に医療を提供しています。
病床は一般、療養、精神、感染症、結核と分類され一般病床は主に急性、療養は慢性の患者を扱います。
療養型は慢性期の患者なので、様態の変化も少なく医師などの人員配置基準は緩くなっています。
三条市内では、療養病床は三条東病院 240、かもしか病院 180 で医師の合計数は 12.5 人です。一般病床では、三之町病院 210、三条総合病院 199、済生会病院 199、富永草野病院 196、合計804床で医師合計数は 70.7 人です。
診療所は66ヶ所、うち分娩取り扱い診療所2ヶ所です。
4. 県央医療圏の救急医療体制の課題
① 域外搬送割合が2割弱と他医療圏に比べて非常に高い
平成20年に比べ21年、22年には域外搬送率が下がっているのは平成21年4月に県央医師会によって、応急診療所ができ夜10時までですが夜間、休日の一次救急対応

ができた事によると考えられます。
それまでは、軽い人まで圏域外へ搬送されて
いましたので本当に必要な人の受け入れが
渋られるのを防ぎたいという目的で作られ
たものです。しかしそれでも他の医療圏と比
べれば域外搬送が高い状況です。

② 救急隊の現地に到着する時間は早いけ
れど医療機関の選定に苦慮している状況で
す。39.7分と県平均の37.4分よりも2.3分
余計にかかっています。県平均は新潟市内
だけで無く山間地も含まれます。発症から40
分の経過は心筋梗塞や脳梗塞などの疾患で
は文字通り命取りになる可能性が大きくな
ります。

③ 専門的な医療についても他の医療圏へ
の依存度が高い。脳疾患は三之町さんが頑
張っているのですが、8割近いですが心疾患
62.6%、小児やがんの医療では二人に一人
は他の医療圏に依存しているのが現状

④ 二次医療圏毎の救急告示病院における
勤務医数の推移は他の医療圏では増加傾向
にあるのに対し県央医療圏では直近10年
間で169.6人から144.9人と24.9人の減少
です。特に常勤医師で見ると、143人から
112人と31人も減少しています。

5. 2012年2月から県が県央医療圏医療提
供体制検討ワーキングチームを作って検討
してきた結果、総論として

・ 県央医療圏では勤務医数の減少や、救急医
療を始め心疾患、小児などの様々な医療課題
の解決が必要

・ その課題解決のため基幹病院を核として、
既存病院と役割分担・連携し、高度・専門的
な医療から身近な医療まで、圏域内で一定程
度簡潔する体制をめざし、さらに救命救急セ
ンターの効率的運用や高度専門的医療の提供、
医師確保の観点から基幹病院の規模は500床
程度を基本とし、既存病院の診療機能・医師・
病床の集約など役割分担の再構築が必要

・ 役割分担の再構築にあたり既存病院は、こ
れまでの特徴を活かした医療を提供するとと
もに地域医療の担い手として、身近な医療を
引き続き提供する、ということがまとめられ
ました。

6. 具体的な医療提供体制の方向性

救命救急センター19床を含む500床程度の
病床数で医師数80名程度が、地域救急救命
センターと併設し地域に於ける救急の拠点
となります。脳疾患・心疾患のような循環器
医療、重傷外傷医療、小児や周産期医療、地

域がん診療連携拠点機能などを持つ専門の
医師・診療機能の集約による各疾患の拠点と
なり、臨床研修病院として、研修医の受け入
れを行える事を目指す。

臨床研修医制度は2003年から運用が始
まった新人医師（インターン）の研修制度です。
それまでは必ず出身大学医学部で研修して
いたことを改め、任意の医療機関で研修がで
きるようになりました。この為、都会の病院に
は多く、地方の病院に少ないという現在の状
況を生み出している原因の一つとなってい
ます。

臨床研修医はどの病院でも受け入れでき
るわけではなく、ある程度の科があり、指導
できる医師がいる事などの条件があり、現在こ
の地域では受け入れができない状況です。
この臨床研修医を集める為にも医療の拠点
として高度専門的な診療機能を確保し、500
床程度の規模を確保する事が必要と県は考
えています。臨床研修医はそこでどれだけの
研修ができるかということで病院を選びま
す。手術数、症例が集まるなどで評価しま
す。そのためにも既存病院の診療機能を一定
度集約することが必要とされる訳です。

拠点病院では三次救急の内、特定の重篤な領
域、例えば心臓血管外科、小児外科、高度な
周産期医療、特に高度ながん治療などは隣接
医療圏に行く事になります。

現在ある脳疾患や整形分野など、特徴ある医
療を提供する既存の病院とは役割分担を図
りながら救急を含めて専門的医療を提供す
る形を継続していくこととなります。

専門性が高くケースが多く集まると言うこ
とは、それで自己のレベル向上を求め、或い
は専門資格を求めて研修生を含め医師が集
まってきます。

100床から300床程度の既存病院や診療所
はそれぞれ連携しながら、身近な医療を提
供していくという事になります。あくまで方
向性のイメージですが、地域医療の充実のた
めに、この病院連携、病診連携の必要性が
今強く叫ばれています。

7. 医療提供体制の再構築についてのこれま
での検討経過ですが、平成21年7月から、副
知事を座長に地元市町村長、救急告示7病
院長、医師会長による合同会議に於ける検
討を経て、平成23年2月に一定の共通認識
が形成され、更に地元医療関係者、有識者
からなるワーキングチームを設置し、漸く
昨年2月に新たな合意が形成されました。

8. 24年2月の合同会議の合意事項は、今後の検討の進め方について

●県は、「具体的な医療提供体制の方向性」に基づき500床規模の病院の設置及び既存病院の役割分担の再構築に向け、今後、具体的な調整を行う。

●具体的な調整に当たっては、平成20年9月5日発表の「三条市長等の中核病院設置要望に関する知事コメント」を尊重して対応する。

●経営主体等との再編に向けた調整役は県が担う

●県は複数の案を検討し次回合同会議に報告する ということです。

加茂病院は廃止や縮小は考えていないという知事の意見は変更ないようです。

そして平成24年度は、合意に基づき県が主体となって経営主体等との個別具体的な調整を実施ということです。

9. 基準病床数という言葉聞いたことがありますでしょうか。病床数の地域的偏在を是正し、一定水準以上の医療を確保するというものです。

仕組みは二次医療圏毎に基準病床数を二次医療圏毎の性別、年齢階級別人口等から計算し全国統一の算定式により計算して割り出した数値でその「既存病床数」が「基準病床数」を越えている二次医療圏では、病院の開設・増床を許可せず越えていない二次医療圏では「基準病床数」を超えない範囲内で許可することとなっています。

ですから県央医療圏では

基準病床数 2134 床 - 既存病床数 2056 床 = 78 床 従って現状では病院の開設、増床は78床までしか認められない。

○500床規模の病院を設置するためには既存病院の再編が必要ということになる訳です。

10.現状は皆さんご承知かと思いますが、燕労災を経営する労働者健康福祉機構と三条総合を経営するJA県厚生連、県の3者が検討を進めることで合意したという事です。

整備、運営は公設・民営とする案が軸です。燕労災と三条総合病院が統合されれば既存の県立吉田、加茂の両病院の再編も念頭にあると思います。

今朝の新聞には加茂市長から又、新たな提言が知事にあつたとありましたが、県は年度内に知事、5市町村の首長らでつくる合同会議で再編案を示す方針という事です。

最後に実現までに解決すべき課題ですが、まだ本当に山積です。

基幹病院の立地場所、医師や病床の集約などについて論議を加速させなければなりません。

高度な専門医療や緊急手術に24時間対応するには、麻酔科や脳外科などの専門医確保が必要になってきます。

魚沼の期間病院でも問題になっていますが、東京など大都市圏に偏る医師をどう呼び込んでいくかについてが一番の課題です。

さらに大規模な救急施設に医師や機能を集約した場合、懸念されるのが既存病院への影響です。圏域全体を見渡して医療ネットワークを再構築していく中で、それぞれの病院の役割分担も再検討する必要があります。

医師不足、特に病院で勤務する医師不足の状況に対して私達ができる事もあります。薬局で買えるような一般薬ですませ早めに休養をとる事もあります。時間外にならないように、あらかじめ早めの受診を心がける事も一つです。暴飲暴食を控え食事のバランスを考え、身体を動かす習慣を作る事も重要です。

皆様が今後とも、健康に気を付けられること、そしてますますのご健勝、ご隆盛をご祈念申し上げ、私からの今日の卓話とさせていただきます。ご静聴ありがとうございました。

耳より情報

新田あみ会員より店舗移転のご挨拶

この度、三条市本町に移転いたしました。

Snack TAKE テイク 三条市本町 1-1-12 (サトウメガネ小路)
(サトウメガネ小路)

本町では新参者ですので皆様のご指導、ご支援宜しくお願い致します。